SGS-C920D-PR / SGS-C920D-PR-W
SGS-C920D-PR-LED / SGS-C920D-PR-W-LED
トヨタ プリウス〔30 系〕用
ステアリング連動バックビューカメラ
取付説明書

適合車種

※ 純正バックカメラ未装着車で、平成 22 年 1 月生産以降の純正カメラプリワイヤー付車に限ります。
※ 純正ナビゲーションシステム未装着車に限ります。
※ 適合情報は平成 26 年 4 月現在のものです。それ以降の車両は変更されている場合があります。

メーカー名	車名	年式	型式	備考
トヨタ	プリウス	H22/1 生産以降	ZVW30	純正リアガーニッシュのカメラ用穴を使用し、取付ブラケットで取り付けます。
	プリウス PHV	H24/1 ～現在	ZVW35	純正リアガーニッシュのカメラ用穴を使用し、取付ブラケットで取り付けます。

⚠注意 純正カメラプリワイヤー付車であることを、必ず車両にてご確認ください。

適合についてのご注意

以下の車両へは取付けできない場合がありますので、ご購入前に必ずご確認ください。

- **・メーカーオプションのナビゲーション、カメラ装着車**
- **・字光式ナンバー装着車**
- **・アクセサリーのナンバーフレームの形状に干渉する場合**
- **・標準バンパー以外のエアロパーツ等を取り付けている車両**
- **・取付け部付近に加工など行っている車両**

販売店様へ

製品取り付け終了後に、必ずこの説明書をお客様へお渡しください。

アルパイン マーケティング株式会社
Designed by ALPINE Japan
Printed in Japan
68J14004J92-O

お客様へ

このたびは、アルパイン製品をお買い上げいただき、誠にありがとうございます。

充実したサポートとサービスのために是非お客様登録をお願いします。

アルパイン製品をご購入いただいたお客様を対象にしたサポート・サービスをはじめ、アルパインサイトの様々なオンラインサービスをご利用いただけます。

詳しくは以下のサイトまで！

https://secure.alpine.co.jp/cras/reg_top.html

◆アルパイン個人情報保護方針◆

1. **個人情報の利用目的**
   お客様の個人情報は、以下のような目的で利用されます。
   - ・郵送及び電子メールによるお知らせやアンケートの発信。
   - ・アンケートのご回答やプレゼント応募に対する景品・商品等の発送。
   - ・お問合せに対する連絡・確認。
2. **個人情報の開示について**
   当社は、お客様からご提供を頂いた個人情報を適切に管理します。当社は、以下のいずれかに該当する場合を除いて、お客様の個人情報を第三者に開示することは原則としていたしません。
   - ・お客様の同意がある場合。
   - ・お客様に明示した目的を実施するために、当社の業務委託先に開示する必要がある場合。尚、その場合当社は業務委託先に対して機密保持契約を締結する等の方法により、その業務委託先からの漏洩、再提供の防止を図ります。
   - ・お客様を識別することができない状態で開示する場合。

安全にお使いいただくために、必ずお守りください

- ● 本機の取り付けには、専門技術と経験が必要です。お買い上げ店での取り付けをお勧めします。
- ● ご使用の前に、この取扱説明書をよくお読みのうえ、正しくお使いください。お読みになった後も、説明書を手元に置いてご使用ください。
  説明書の指示を守らなかった事による不具合に対して、当社は責任を負いかねます。
- ● この取扱説明書は、製品を安全に正しくお使いいただき、あなたや他の人々への危害や財産への損害を未然に防止するために、いろいろな絵表示をしています。その表示と意味は次のようになっています。内容をよく理解してから本文をお読みください。

⚠警告 **この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。**

配線・取り付けに関して

DC12V マイナスアース車以外に接続しないでください。事故・火災の原因になります。	強制	取り付け·アース接続には、ハンドル·ブレーキ·タンクなどのボルトやナットを使わないでください。制動不能·火災の原因になります。	禁止
配線作業の前にはバッテリーのマイナス端子からアース線を外して、配線作業をしてください。感電・ケガの原因になります。	⚠	助手席エアバッグの近くに製品を取り付けないでください。エアバッグの動作を妨げ、事故・ケガの原因になります。	禁止
分解·改造をしないでください。事故·火災・感電の原因になります。	禁止	コード類は運転操作の妨げとならないように束ねてください。ハンドル・変速レバー・ブレーキペダルなどに巻き付くと、事故・故障の原因になります。	⚠
ネジなどの小物類は、幼児の手の届かないところに保管してください。飲み込んだ場合には、ただちに医師と相談してください。	⚠	走行前にカメラ取り付け台の貼り付け状態、ネジの緩みがないか点検してください。事故の原因になります。	⚠
コードの被覆を切って、他の機器の電源を取らないでください。火災・感電の原因になります。	禁止	カメラの取り付け作業を行うとき、カメラの取り付け状態を点検するときなどは、車を平坦で安全なところに停めて必ずエンジンを切り、サイドブレーキを確実に引いた状態で行ってください。事故の原因になります。	強制
前方の視界を妨げる場所、ハンドル・変速レバーなど運転操作を妨げる場所、同乗者に危険を及ぼす場所には、取り付けないでください。事故・ケガの原因になります。	禁止	ドリル等で穴あけ作業をする場合は、ゴーグル等を使用して目に切り子や破片が入らないように保護をしてください。ケガの原因になります。	⚠
車体に穴を開ける場合には、パイプ・タンク・電気配線などを傷つけないでください。事故・火災の原因になります。	⚠		

ご使用に関して

車両後退時の後方・周辺確認は必ず運転者の目視で行ってください。 バックビューカメラは車両周辺確認のための補助装置です。画面に映し出される映像は車両周辺状況の一部です。カメラは広角レンズを使用しており、通常の視界と映し出される映像では距離感が違います。また、バックビューカメラの映像は鏡像映像です。ディスプレイ上にはルームミラーと同様の映像が映ります。	⚠	映像が出ない、異物が入った、煙がでる、変な臭いがしたときは、ただちに使用を中止しお買い上げ店に相談してください。事故・火災・感電の原因になります。	禁止 強制
		運転中は、画面を見るのを最小限にする。走行中に画面を見ていると前方不注意となり事故の原因になります。	⚠

⚠注意 **この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が傷害を負う危険が想定される内容および物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。**

配線・取り付けに関して

説明書に従って、正しく接続してください。火災·事故の原因になります。	禁止	カメラ本体以外は水のかかるところ、湿気やホコリの多いところには取り付けないでください。火災・故障の原因になります。	禁止
コードをシートレールにはさんだり、突起部に当てたりしないでください。断線やショートにより、感電・火災の原因になります。	⚠	カメラ本体は、車幅・車の前後からはみ出ない場所に取り付けてください。歩行者などに接触して、事故・ケガの原因になります。	禁止
取り付け・配線には、専門技術と経験が必要です。お買い上げ店に依頼してください。 また、取り付け場所を移す場合や取り付け車両を変更する場合もお買い上げ店に依頼してください。	⚠	コード類の配線は高温部・可動部を避けて行い、しっかり固定してください。高温部に接触してコードの被覆がとけたり、可動部品による咬み込みによりショートや断線が起こり火災・感電の原因になります。	⚠
付属部品を指定通りに使い、しっかりと取り付けてください。事故・故障の原因になります。	禁止	カメラ取り付け台をフッ素樹脂加工処理された車体やガラスに取り付けないでください。カメラ取り付け台がはがれて事故やケガ・車体を傷つける原因になります。	禁止
カメラ取り付け台は接着シートが全て接着できない面には取り付けないでください。カメラ取り付け台の取り付け強度が弱くなりはがれて事故やケガ・車体を傷つける原因になります。	禁止		

ご使用に関して

車以外に使わないでください。火災・感電の原因になります。	禁止

取り扱い上のご注意

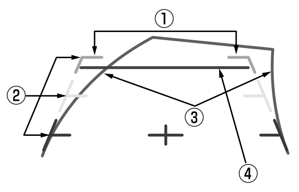
- ● 本機の映像について
  バックビューカメラの映像は鏡像映像です。ディスプレイ上にはルームミラーと同様の映像が映ります。本機は広角レンズを使用しているためにディスプレイ上の映像と実際の距離とは異なります。
- ● 本機の近くでは携帯電話や無線機を使わない
  画面ノイズや誤動作の原因になる場合があります。携帯電話や無線機は本機から離れてご使用になることをお勧めします。
- ● 無理な力を加えない
  カメラ向きのズレ、カメラ取り付け台はがれの原因になりますので、カメラ、取り付け台に無理な力を加えないでください。
  またカメラ破損の恐れがありますので飛び石等にはご注意ください。
- ● 本機は国内で使う
  本機は国内のみでお使いいただけます。外国ではお使いになれません。
- ● お手入れについて
  レンズに雨滴や汚れが付着した場合、やわらかい布に水を含ませて拭いてください。カメラのレンズ部分、取り付け台、コード類は変形や劣化をふせぐため薬品や磨き粉等を使用しないでください。
- ● 洗車時の注意
  自動洗車機や高圧洗車は行わないでください。カメラ外れやカメラコード損傷の原因になります。また、カメラ内部や車体内に水が入り込む恐れがあります。
- ● 夜間のご使用について
  本機を夜間や悪天候時にご使用になるときは映像が見えにくくなるときがあります。必ず目視にて車両周辺状況をご確認ください。

ご使用前のご注意

● バックする際は、必ず目視で後方を確認してください

- ・本製品は鏡像タイプの（バックミラーやサイドミラーと同様に映す）後方確認用カメラです。
- ・本製品は安全運転、障害物などの確認のための補助機能です。本機能を過信せず、実際の道路状況、後方、周囲の障害物に十分注意し、直接安全を確認しながら運転してください。
  バックビューカメラの映像だけを見ての後退は絶対行なわないでください。
- ・本製品は広角レンズを使用しておりますので、近いところは広く、遠いところは狭く映り、実際の距離感とは異なる場合があります。

車幅延長マーク、距離目安マーク、予測進路ガイド線について



①車幅延長マーク（手前より赤色、黄色、緑色）
車幅の延長線で、車両をまっすぐ後退させたときの進路の目安を示します。
②距離目安マーク
車両の後方（バンパー後端から）の距離を示します。
赤色：約 0.5m 先 / 黄色：約 1m 先 / 緑色：約 2m 先 を示します。
③予測進路ガイド線（青）
車両のステアリング操作に連動し、車両の予想進路を表示します。
④バックドアガイド線
バックドア（トランク）の開け閉めスペースを考慮したガイド線を表示します。

ご使用上のお願い

- ● 画角とマーク・ガイド線について
  下記注意点に十分注意し、必ずルームミラーやドアミラーを併用しながら実際の周囲の状況を直接目視で確認してご使用ください。
  ステアリング連動カメラの画面に表示される車幅延長マーク、距離目安マーク、予測進路ガイド線はあくまでも目安です。画面だけを見ながら後退することは絶対にしないでください。
- ・画面では車幅延長マークと駐車スペースの区画線が平行に見えても、実際には平行ではない場合があります。
- ・車両や路面の状況により、映る範囲は異なることがあります。
- ・バックビューカメラに映る範囲には限度があり、バンパーの両端付近やバンパーの下にあるものは映りません。
- ・後方の映像は実際の色合いと異なる場合があります。
- ・車幅延長マーク、距離目安マーク、予測進路ガイド線は平らな路面に対しての距離の目安を示しています。 そのため上り坂が後方にあるときは、実際の距離より手前に距離目安マークが表示されます。
  例えば上り坂に障害物があった場合には、実際より遠くにあるように見えます。
  同様にガイド線と実際の路面上の進路にも誤差が生じる場合があります。
- ・目安線マークは路面に対して表示されているため立体物との距離を判断することができません。
  そのため、張り出し部分のある立体物が近くにある場合には実際の距離と異なって表示される場合があります。
- ・車幅延長マーク、距離目安マーク、予測進路ガイド線は各設定車種の標準的な車両で設定しています。タイヤ外径の大きな変化、サスペンション等を交換し車両状況が変化すると、画面に表示される車幅延長マーク、距離目安マーク、予測進路ガイド線の示す位置に誤差が生じることがあります。
- ・乗車人数や積載量による車両状況の変化から、画面の車幅延長マーク、距離目安マーク、予測進路ガイド線の示す位置と、実際の路面上の距離や障害物との距離は変化する場合があります。
- ・道路固有の特性や路面などの状況により予測した位置に駐車できない場合があります。
  駐車するときは、必ず駐車スペースに車を駐車できるか確認してから操作をおこなってください。
- ・以下のような状況では、車の予測進路ガイド線から大きく外れる可能性があります。
  ■凍結したり、すべりやすい路面、または雪道
  ■タイヤチェーン、応急用タイヤを使用しているとき
  ■坂道など平坦でない道路

●画質について
次のようなときは画面が見づらくなることがありますが異常ではありません。

- ・暗いところ。（夜間など）
- ・レンズ付近の温度が高い、または低いとき
- ・カメラに水滴がついたときや、湿度が高いとき（雨天時など）
- ・カメラ付近に異物（泥など）がついたとき
- ・太陽やヘッドランプの光が直接カメラのレンズに当たったとき

●本製品は車種専用に設計、設定されております。指定以外の車種、車両への取付け、使用は絶対にしないでください。

●本製品は車両信号を取り出して動作する仕様のため、本説明書指定の取付け方法・取付け位置に正しく取付けなかった場合、車両の走行・動作に支障をきたす恐れがございます。間違えないように確実に取付けを行ってください。

● 定期的に取付状態を点検してください
・ねじのゆるみや、ブラケットがはがれていないことを確認してください。

● LED ライセンスランプについて
（SGS-C920D-PR-LED/SGS-C920D-PR-W-LED のみ）
・本 LED ライセンスランプは、車両側の灯具（カバー・レンズ）の状態（汚れ・経年劣化等）により、点灯状態（明るさ・見栄え）が異なって見える場合があります。そのため、車検検査場によっては、まれに車検不適合と判断される場合がありますので予めご了承願います。

● 免責事項について
- ・火災、地震、第三者による行為、その他の事故、お客様の故意または過失、誤用、その他の異常な条件下での使用により故障および損傷が生じた場合、原則として有料での修理とさせていただきます。
- ・本製品の保証書は、当該製品を業務用の車両（バス・トラック・タクシー・商用車など）に使用した場合、適用対象になりません。

規　格

●カメラ部

	SGS-C920D-PR/SGS-C920D-PR-W/SGS-C920D-PR-LED/SGS-C920D-PR-W-LED
電源電圧	DC6.0V
アース方式	マイナスアース方式
消費電力	0.5W
出力映像	Composite Video NTSC
出力ドライブ能力	1Vp-p（75 Ω）
撮像素子	1/3.7 インチ CMOS イメージセンサ 画面比 4:3
有効画素数	640（水平）× 480（垂直） 約 30 万画素
レンズ部	焦点距離　f=1.34mm、 明るさ　F=1:2.2
画角	水平：131°、垂直：103°
映像自動調整機能	自動白調調整
防水構造	JIS-D0203 S2 レベル準拠
S/N	47dB 以上
解像度 (水平)	330TV 本（中央部）
照度範囲	約 1.5 ～ 10 万 lx
動作温度範囲	－ 30℃ ～ +70℃
外見寸法（W × H × D）	23.6 × 23.6 × 24.0mm（背面突起部を除く）
重量	27g（コード含む）

当製品は「道路運送車両の保安基準」の改正に適合しています。
※本製品は、2009 年 1 月 1 日以降に登録された自動車にも取付け可能です。

●電源ユニット部

	SGS-C920D-PR/SGS-C920D-PR-W/SGS-C920D-PR-LED/SGS-C920D-PR-W-LED
動作電圧	10.5V ～ 15.6V
アース方式	マイナスアース方式
消費電流	210mA
動作温度範囲	－ 30℃～ +85℃
外見寸法	105.7 × 59.7 × 21.6mm
重量	160g（本体のみ）

●LED ライセンスランプ部

	SGS-C920D-PR-LED/SGS-C920D-PR-W-LED	SGS-C920D-PR/SGS-C920D-PR-W
使用印加電圧	DC14.0V（作動範囲 10 ～ 16V）	－
動作温度範囲	－ 30℃ ～ +70℃	－
消費電流	44.0mA 以下	－
消費電力	0.62W 以下	－
全光束	20 ～ 28lm	－
色温度	6,500K	－
外見寸法（W × H）	φ 12.3 × 23mm	－

保証について

保証について

- ● この製品には保証書が添付されています。お買い上げの際、お受け取りください。
- ● 必ず「販売店印・お買い上げ日」が記入されていることをご確認ください。
- ● 保証書は再発行できませんので、大切に保管してください。

アフターサービスについて

- ● 調子が悪いとき
  まず、この説明書をもう一度ご覧になってお調べください。
- ● それでも調子が悪いとき
  保証書の記載内容に基づいて修理させていただきます。お買い上げ店、または右記「お問い合わせ窓口」にある修理ご相談窓口に、修理を依頼してください。
- ● 保障期間中の修理
  保証書の記載内容に基づいて修理いたします。詳しくは、保証書をご覧ください。
- ● 保障期間経過後の修理
  修理によって機能が維持できる場合は、ご要望により有料で修理させていただきます。
- ● 補修用性能部品
  製造打ち切り後、最低 6 年間保有しています。
- ● アフターサービスについての詳細、その他ご不明な点はお買い上げ店、または右記「お問い合わせ窓口」にお問い合わせください。
- ● 一部の付属部品は補修部品も用意しています。部品を無くしたり壊したりしたときは、お買い上げ店にお問い合わせください。
- ● 仕様及び外観は、改良のために予告なく変更する場合があります。
- ● 本説明書の写真やイラストは、撮影・印刷条件により、実物と印象が相違する場合があります。
- ● 本製品は国内専用です。

（平成26年4月1日現在）

お問い合わせ窓口

●製品に関するご相談／お問い合わせは、お買い上げ店または下記の「製品ご相談窓口」をご利用ください。
●修理に関するお問い合わせは、下記「修理ご相談窓口」をご利用ください。
●ご相談窓口の名称・電話番号・所在地は、変更になる場合があります。

Wonderful Heart Network
モービルメディアを優しく お客様とのネットワーク

製品ご相談窓口

お問い合わせはインフォメーションセンターへ

- ● インフォメーションセンター
  ＜電話でのお問い合わせ＞
  TEL：0570-006636
  ※ 全国どこからでも市内通話料金でご利用頂けます。
  （携帯電話・PHS：20秒10円）
  ＜メールでのお問い合わせ＞
  ホームページのお問い合わせフォーム ▶ より受け付けています。
- 携帯OK
- ● 電話受付時間（日曜・祝日・弊社休業日を除く）
  月曜～金曜日　9：30～17：30
  土曜日　9：30～12：00 / 13：00～17：00
  ＜FAXでのお問い合わせ＞
  FAX：048-662-6676
- ● アルパインホームページ　http://www.alpine.co.jp
  アルパイン製品に関してのご質問と回答をご紹介しています。

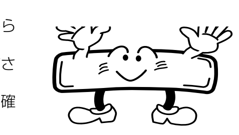
修理ご相談窓口

問い合わせ窓口	電話番号	住所	管轄エリア
アルパインカスタマーズサービス（株）東日本サービスセンター	048-664-9711	〒 331-0812 埼玉県さいたま市北区宮原町 2-7-2	北海道 / 青森県 / 岩手県 / 秋田県 / 山形県 / 宮城県 / 福島県 / 栃木県 / 茨城県 / 群馬県 / 東京都 / 神奈川県 / 埼玉県 / 千葉県 / 新潟県 / 長野県 / 山梨県
アルパインカスタマーズサービス（株）西日本サービスセンター	06-6386-4130	〒 564-0041 大阪府吹田市泉町 3 丁目 18 番 14 号	静岡県 / 愛知県 / 三重県 / 岐阜県 / 福井県 / 富山県 / 石川県 / 滋賀県 / 京都府 / 大阪府 / 和歌山県 / 奈良県 / 兵庫県 / 岡山県 / 島根県 / 鳥取県 / 広島県 / 山口県 / 香川県 / 愛媛県 / 徳島県 / 高知県 / 福岡県 / 佐賀県 / 大分県 / 熊本県 / 長崎県 / 鹿児島県 / 宮崎県 / 沖縄県

取り付けと接続

1. はじめに

次のことに注意しながら取り付け作業を進めてください。

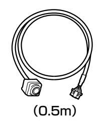
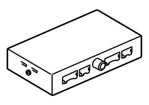
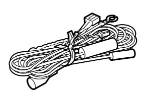
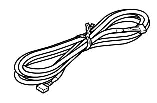
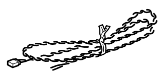
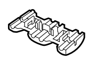
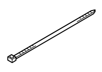
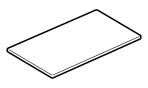
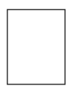
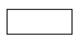
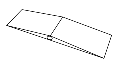
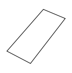
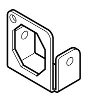
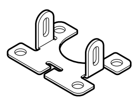


- ● 作業には時間がかかります。明るいうちに終了できるように余裕を持って作業してください。
- ● 取り付けは、車種・グレード・年式によって異なります。取り付けに関わる情報をお買い上げの店より入手してください。
- ● 車のインパネなどの「取り付け取り外し情報」をお買い上げの店から入手してください。
- ● 動作確認の際に本機の操作を行いますので、操作も必ずお読みください。
- ● 希望する取り付け位置に対して、コードの長さが十分にあることを確認してください。
- ● 接続の際は、本説明書を確認しながら、注意して行ってください。
- ● 組み合わせる製品によって使用できない場合があります。組み合わせる製品の取付説明書も合わせてご覧ください。
- ● 不明な点はお買い上げの店、インフォメーションセンターにお問い合わせください。
- ● 仕様及び外観は、改良のために予告なく変更する場合があります。
- ● 本説明書の写真やイラストは、撮影・印刷条件により、実物と印象が相違する場合があります。
- ● 本機の取り付けには、専門技術と経験が必要です。お買い上げ店での取り付けをお勧めします。
- ● 本機の取り付けには車体に穴あけ加工をする場合があります。加工部の防腐処理のためタッチアップペイント（市販品）が必要ですので事前に準備をしてください。
- ● 取り付けの前に製品を取り付けできるスペースがあるかご確認ください。
- ● 雨や霧の中では取り付け作業を行わないでください。
- ● 湿気の多いときは、取り付け面を充分に乾燥させてください。取り付け面に水気があると接着力が低下してはがれる恐れがあります。
- ● 気温が低い環境や取り付け面の温度が低い場合は、接着力を上げるためにドライヤーなどで取り付け面を暖めてから取り付けてください。
- ● 取り付けてから 24 時間以内は次のことは行わないでください。
  - • 雨に当てない。
  - • 水を掛けない。洗車をしない。
  - • 無理な力をかけない。

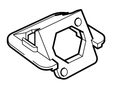
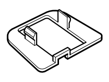
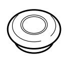
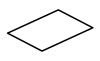
1 付属部品を確認し、工具／取り付け情報をそろえる。

■ 付属部品

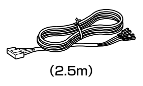
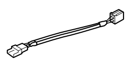
●バックビューカメラ

カメラ	電源ユニット	カメラ取付ネジ	電源接続コード
 (0.5m)		(×4個)	
ナビゲーション接続コード	**CAN 接続コード**	**エレクトロタップ**	**バンドクランプ**
		 (×2個)	 (×5個)
クッションスポンジ	**取扱説明書**	**保証書**	**防水パッド**
			 (使用しません)
両面テープ（防水ゴム接着用）	**取り付け金具**	**カメラ取り付け台**	**カメラ取り付け台固定用タッピングネジ**
 (使用しません)	 (使用しません)	 (使用しません)	(×4個) (使用しません)

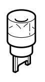
●バックビューカメラスマートインストールキット KTX-C30PR

取付パネル A	取付パネル B	グロメット	型紙
			

●バックビューカメラダイレクト接続ケーブル KWX-Y006PR

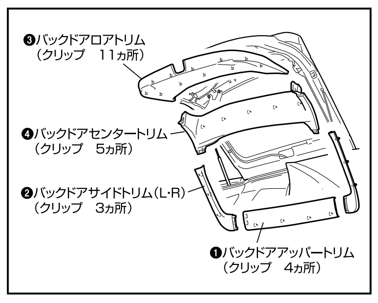
カメラ中継ケーブル（ナビゲーション本体側）	カメラ中継ケーブル（バックビューカメラ側）
 (2.5m)	 (15cm)

●LED ライセンスランプ（SGS-C920D-PR-LED/SGS-C920D-PR-W-LED のみ）

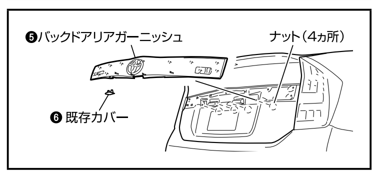
LED ライセンスランプ
 (×2個)

2. カメラ取付作業について

1 車両部品の取り外し

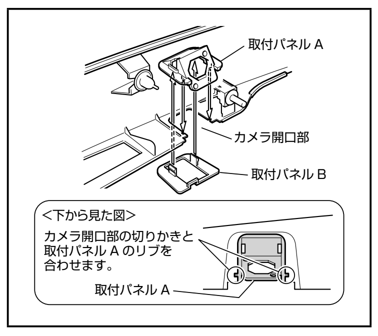

❸バックドアロアトリム（クリップ　11ヵ所）
❹バックドアセンタートリム（クリップ　5ヵ所）
❷バックドアサイドトリム(L·R)（クリップ　3ヵ所）
❶バックドアアッパートリム（クリップ　4ヵ所）

① **左図を参照してバックドアトリムを外します。番号順に取り外してください。**



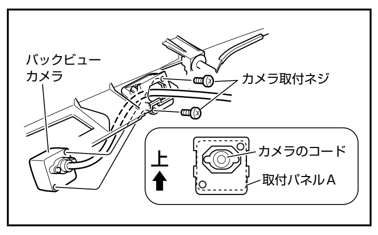
② **左図を参照してバックドアリアガーニッシュを外します。**

2 カメラユニットの取り付け

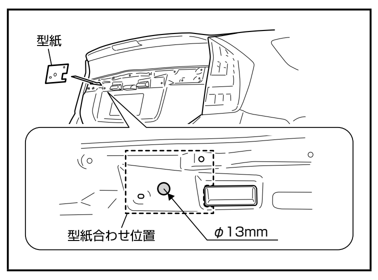


① **バックドアリアガーニッシュのカメラ開口部に取付パネル A と取付パネル B を取り付けます。**

⚠注意
- ● 取付パネル B のツメが取付パネル A にしっかりとかかっていることを確認してください。
- ● 取り付け時に破損しないように注意してください。

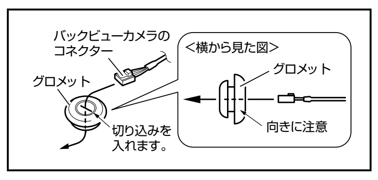


② **バックビューカメラを取付パネル A に取り付けます。**

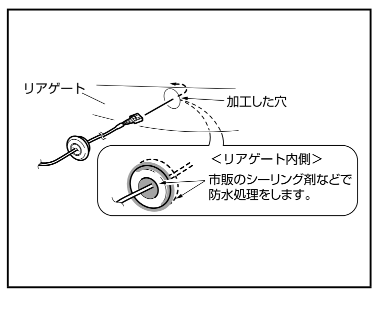


③ **型紙を使用してリアゲートに配線用の穴をあけます。**

⚠注意
- ● 保護メガネ（ゴーグルなど）・保護手袋（軍手など）を着用し刃物の取扱いに注意してください。
- ● 加工穴断面及び周辺に市販のタッチアップペイントをしっかり塗り、十分に乾燥させてください。



④ **グロメットに切り込みを入れ、カメラのコネクターを通します。**



⑤ **リアゲートの外側から加工した穴にカメラのコネクターを通します。**

⑥ **加工した穴にグロメットを取り付け、バックドアリアガーニッシュを元通りに復元します。**

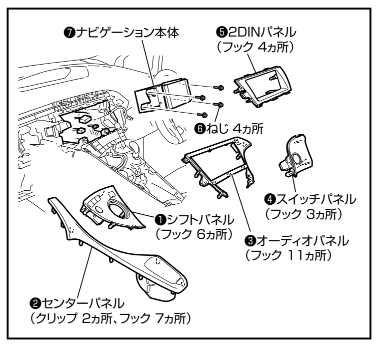
⚠注意 各配線の挟み込みに注意してください。

⑦ **リアゲート内側のグロメット部を防水処理します。**

⚠注意 カメラ配線を通した部分は、市販のシーリング剤などで防水処理を行ってください。

3. プリワイヤー配線取付作業について

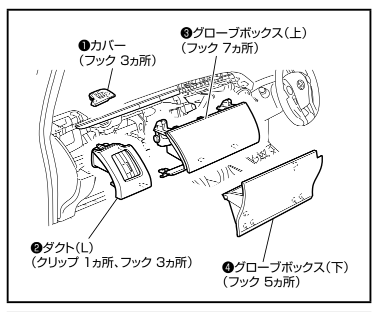
1 車両部品の取り外し


❼ナビゲーション本体
❺2DINパネル（フック 4ヵ所）
❻ねじ 4ヵ所
❹スイッチパネル（フック 3ヵ所）
❶シフトパネル（フック 6ヵ所）
❸オーディオパネル（フック 11ヵ所）
❷センターパネル（クリップ 2ヵ所、フック 7ヵ所）

① **左図を参照して内装部品を外します。番号順に取り外してください。**

⚠注意
- ● キズ防止のため、要所をマスキングテープなどで保護してください。
- ● ねじの紛失にご注意ください。

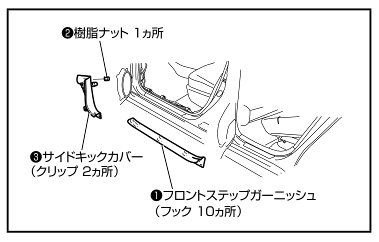
Memo 各ガーニッシュ取り外しには、クリップはずしを使用します。


❶カバー（フック 3ヵ所）
❸グローブボックス(上)（フック 7ヵ所）
❷ダクト(L)（クリップ 1ヵ所、フック 3ヵ所）
❹グローブボックス(下)（フック 5ヵ所）

② **左図を参照して内装部品を外します。番号順に取り外してください。**

⚠注意 キズ防止のため、要所をマスキングテープなどで保護してください。

Memo 各ガーニッシュ取り外しには、クリップはずしを使用します。

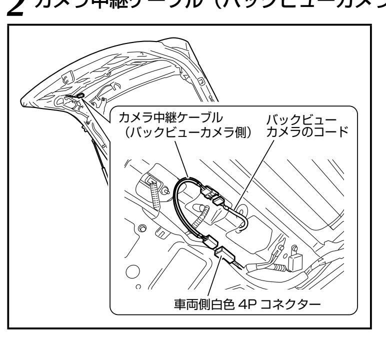

❷樹脂ナット 1ヵ所
❸サイドキックカバー（クリップ 2ヵ所）
❶フロントステップガーニッシュ（フック 10ヵ所）

③ **左図を参照して内装部品を外します。番号順に取り外してください。**

⚠注意 キズ防止のため、要所をマスキングテープなどで保護してください。

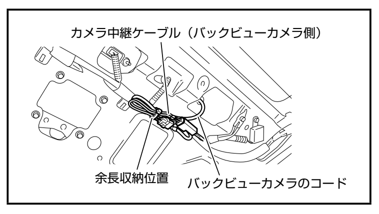
Memo 各ガーニッシュ取り外しには、クリップはずしを使用します。

2 カメラ中継ケーブル（バックビューカメラ側）の接続


カメラ中継ケーブル（バックビューカメラ側）
バックビューカメラのコード
車両側白色 4P コネクター

① **リアゲートにある車両側白色 4P コネクター（オプション 4P コネクター）にカメラ中継ケーブル（バックビューカメラ側）を接続します。**

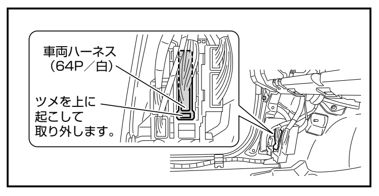
② **バックビューカメラのコードとカメラ中継ケーブル（バックビューカメラ側）を接続します。**


カメラ中継ケーブル（バックビューカメラ側）
余長収納位置
バックビューカメラのコード

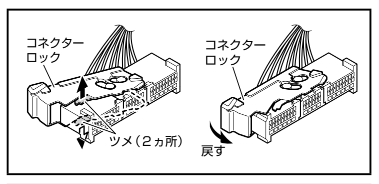
③ **余長を束ねて図の位置に固定します。**

⚠注意 バックドアトリムのクリップ位置をさけ、復元の際に配線がかみ込まない位置に固定してください。

3 カメラ中継ケーブル（ナビゲーション本体側）の接続

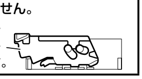


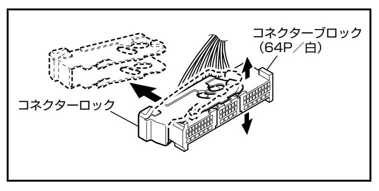
① **左サイドカウル内の 64P コネクターブロック（白色）を取り出します。**



② **コネクターロックのツメを広げながら、ロック部を元に戻します。**

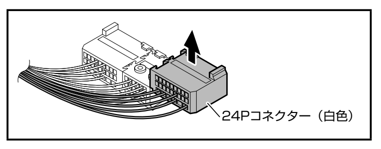
Memo コネクターロックが下図の様になっていないとコネクターロックを外すことが出来ません。



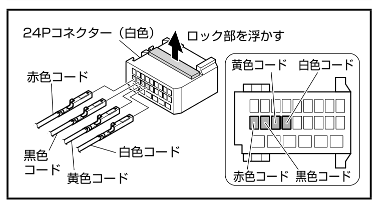


③ **コネクターロックの左図の位置を持ち上げながら 64P コネクターブロックからコネクターロックを取り外します。**

Memo
- ● 反対側のロック部分も同様に取り外してください。
- ● 無理な力を加えると破損する恐れがありますので、慎重に作業を行ってください。



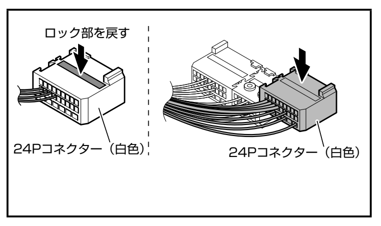
④ **64P コネクターブロックから 24P コネクターを取り外します。**



⑤ **左図の位置にカメラ中継ケーブル（ナビゲーション本体側）のピンを挿し込みます。**

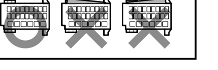
⚠注意
- ● ピン端子の向きに注意してください。
- ● ピン配列を間違えるとカメラが破損するおそれがあります。

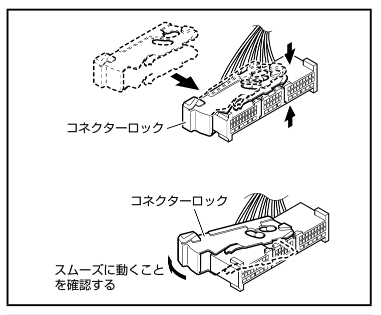
Memo 各ガーニッシュ取り外しには、クリップはずしを使用します。



⑥ **ロック部を元に戻し、24P コネクターを 64P コネクターブロックに戻します。**

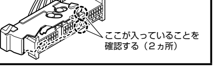
Memo ロック部は確実に戻してください。ロック部の戻りが不十分だと端子の抜け、コネクターブロックの組み付け不良などにつながり正常に作動しないおそれがあります。

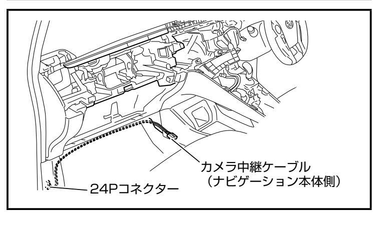




⑦ **コネクターロックを 64P コネクターブロックに取り付けます。**

Memo
- ● ロック部は確実に戻してください。
- ● ロック部の戻りが不十分だと端子の抜け、コネクターブロックの組み付け不良などにつながり正常に作動しないおそれがあります。



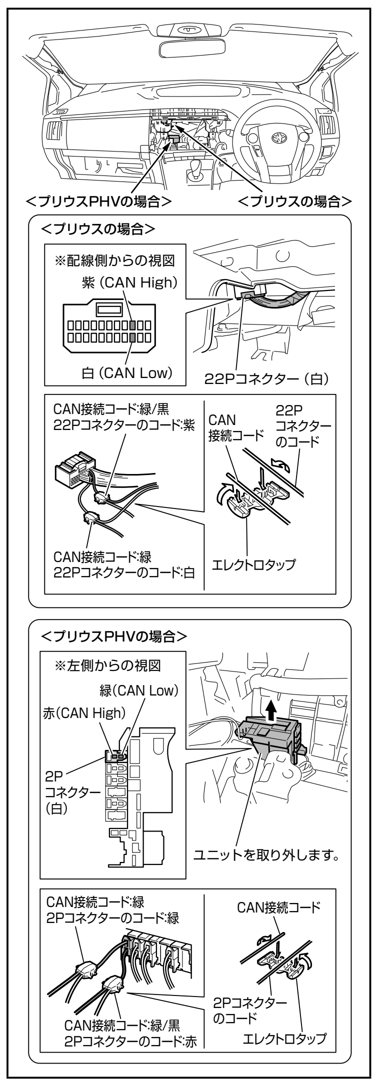


⑧ **カメラ中継ケーブル（ナビゲーション本体側）をセンターコンソール裏まで配線します。**

4. 電源ユニット取付作業について

⚠注意 作業を行う際は、必ずステアリングを 0 時の位置に合わせた状態にしてください。

1 CAN 信号の接続



<プリウスPHVの場合>
<プリウスの場合>
<プリウスの場合>
※配線側からの視図
紫 (CAN High)
白 (CAN Low)
22Pコネクター (白)
CAN接続コード:緑/黒
22Pコネクターのコード:紫
CAN接続コード:緑
22Pコネクターのコード:白
CAN
接続コード
22P
コネクター
のコード
エレクトロタップ
<プリウスPHVの場合>
※左側からの視図
緑(CAN Low)
赤(CAN High)
2P
コネクター
(白)
ユニットを取り外します。
CAN接続コード:緑
2Pコネクターのコード:緑
CAN接続コード
CAN接続コード:緑/黒
2Pコネクターのコード:赤
2Pコネクター
のコード
エレクトロタップ

① 基本接続図を参照して、オーディオスペース奥の CAN 信号線に、CAN 接続コードをエレクトロタップで接続します。

<プリウスの場合>

	CAN 接続コード		22P コネクター
CAN High	緑 / 黒	◀▶	紫
CAN Low	緑	◀▶	白

<プリウス PHV の場合>

	CAN 接続コード		2P コネクター
CAN High	緑 / 黒	◀▶	赤
CAN Low	緑	◀▶	緑

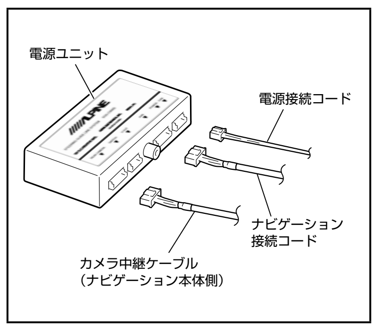
⚠注意

- ● エレクトロタップはプライヤーで確実に圧着してください。
- ● 車両配線を断線させないようにご注意ください。
- ● 本説明書指定の取付け方法・取付け位置に正しく取付けなかった場合、車両の走行・動作に支障をきたすおそれがございます。間違えないように確実に取付けを行ってください。

② 基本接続図を参照して、CAN 接続コードと電源接続コードを接続します。

⚠注意 2P コネクターの位置が左図と異なる場合には指定の配線色の 2P コネクターへ接続してください。

2 電源ユニットの設置、各コードの配線

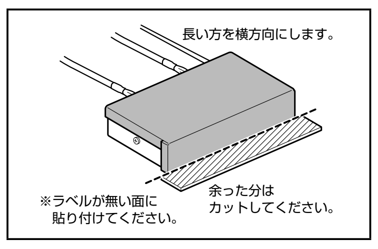


電源ユニット
電源接続コード
ナビゲーション
接続コード
カメラ中継ケーブル
(ナビゲーション本体側)

① 基本接続図を参照して、電源ユニットに電源接続コード、ナビゲーション接続コード、カメラ中継ケーブル（ナビゲーション本体側）を接続します。

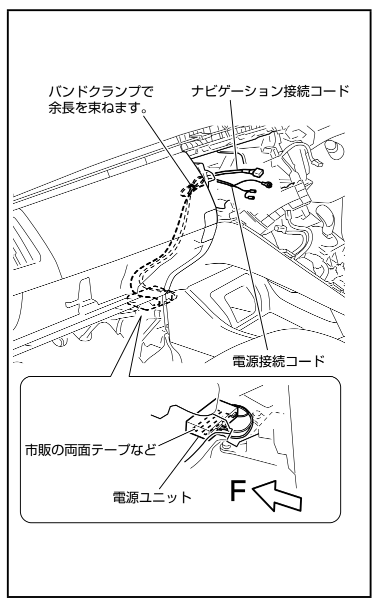
⚠注意 ナビゲーション接続コードとカメラ中継ケーブルの差し間違いに注意してください。

電源ユニット
POWER CAN ◀ 電源接続コード
AVN ◀ ナビゲーション接続コード
REAR CAMERA ◀ カメラ中継ケーブル（ナビゲーション本体側）



長い方を横方向にします。
※ラベルが無い面に
貼り付けてください。
余った分は
カットしてください。

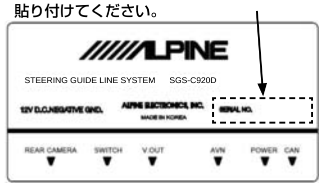
② 電源ユニットにクッションテープを貼ります。



バンドクランプで
余長を束ねます。
ナビゲーション接続コード
電源接続コード
市販の両面テープなど
電源ユニット
F

③ 電源ユニットのラベルがある方に市販の両面テープなどを貼り、センターコンソール裏のフロア面に設置します。

※シリアルナンバーが見えるように両面テープを貼り付けてください。



ALPINE
STEERING GUIDE LINE SYSTEM SGS-C920D
12V D.C.NEGATIVE GND.
ALPINE ELECTRONICS, INC.
MADE IN KOREA
SERIAL NO.
REAR CAMERA
SWITCH
V.OUT
AVN
POWER
CAN

④ 電源接続コードとナビゲーション接続コードをオーディオスペースまで配線します。

⑤ 電源接続コードのアースコードを車両の金属部分に接続します。

⚠注意 必ずテスターで導通の確認をしてください。

⑥ 基本接続図を参照して、電源接続コードの ACC 電源コードをオーディオ変換コネクターの ACC 電源コードに接続します。

⑦ 基本接続図を参照して、ナビゲーション接続コードをカメラコードのリアカメラ接続端子に接続します。

3 車両部品の復元

取り外した車両部品を元通りに復元します。

⚠注意 バッテリーのマイナス端子を接続する際にステアリングが 0 時の位置に合っていることを必ずご確認ください。

5. LED ライセンスランプ取付作業について
（SGS-C920D-PR-LED/SGS-C920D-PR-W-LED のみ）

⚠注意

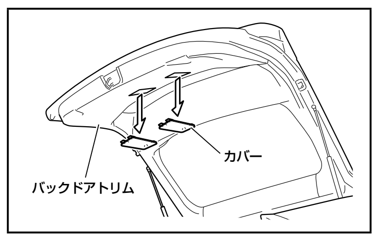
- ● 取り付け・配線には、専門技術と経験が必要です。お買い上げ店に依頼してください。
- ● 交換作業時は、必ず車両側スイッチを OFF にしてください。感電やショートの原因になります。
- ● 取り付け後、本製品の固定が確実に行われていることを確認してください。発熱や落下の原因となります。
- ● 電球と交換時、電球の熱が冷めていることを確認してから作業を行ってください。火傷の原因となります。
- ● 誤った取り付け・分解・改造等は故障・破損・感電・ショートの原因となります。そのような場合による損害の責任は一切負いかねます。
- ● 本製品は用途以外の目的で使用しないでください。
- ● 確実に取り付けてください。装着が不十分ですと、落下や故障のおそれがあります。

必要工具

- クリップはずし

ライセンスランプの交換方法

1 車両部品の取り外し

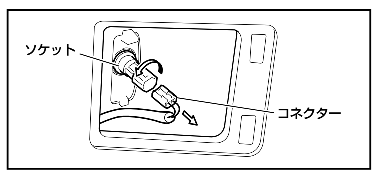


カバー
バックドアトリム

① バックドアトリムにあるカバーを取り外します。

⚠注意 キズ防止のため、要所をマスキングテープなどで保護してください。

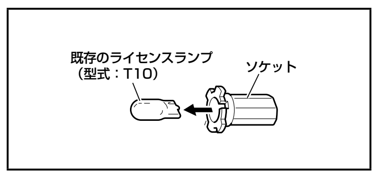
Memo カバーの取り外しには、クリップはずしを使用します。



② ライセンスランプのソケットからコネクターを取り外します。

③ ソケットを左に回して取り外します。

2 ライセンスランプの交換

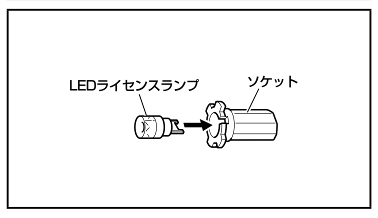


既存のライセンスランプ
(型式：T10)
ソケット

① ソケットから既存のライセンスランプを取り外します。

⚠注意

- ● 消灯直後はライセンスランプが熱くなっていますので、直接手で触れないでください。
- ● 既存（純正）のライセンスランプは、必ず保管してください。



LEDライセンスランプ
ソケット

② ソケットに LED ライセンスランプを取り付けます。

⚠注意 LED ライセンスランプは、確実に奥まで差し込んでください。

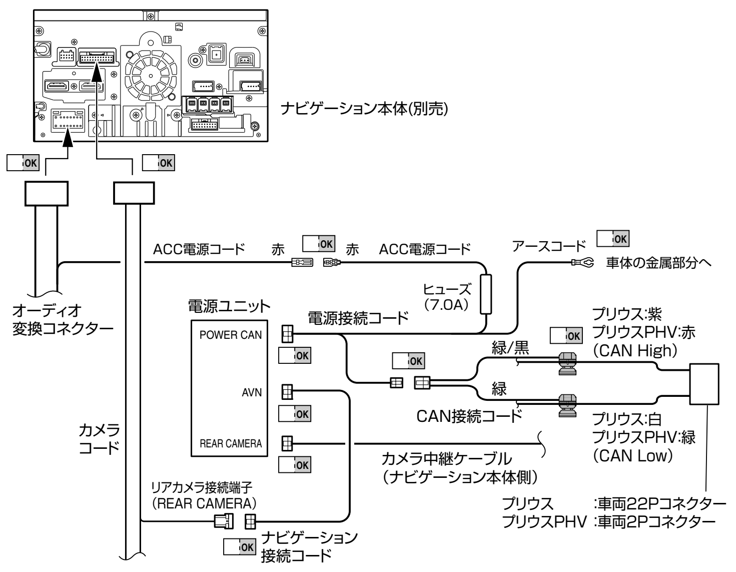
Memo 本 LED ライセンスランプは、＋－極性がありません。（取付時の向きに指定はありません。）

3 車両部品の復元

取り外した車両部品を元通りに復元します。

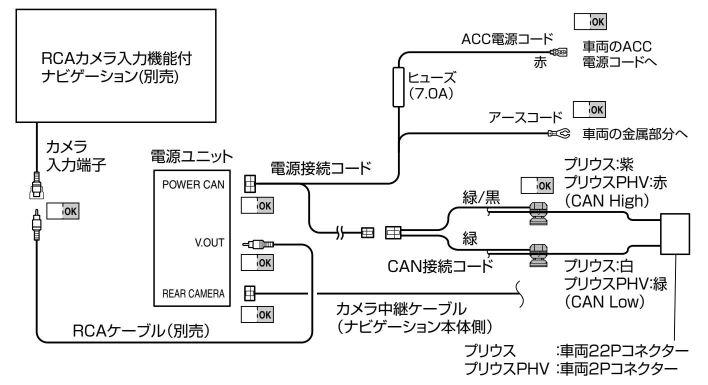
6. 基本接続図 …… 接続するごとに □OK に✓点をつけてください。

<EX900の場合>



ナビゲーション本体(別売)
OK
OK
オーディオ
変換コネクター
ACC電源コード
赤
OK
赤
ACC電源コード
アースコード
OK
車体の金属部分へ
ヒューズ
(7.0A)
電源ユニット
POWER CAN
OK
AVN
OK
REAR CAMERA
OK
電源接続コード
OK
緑/黒
緑
CAN接続コード
OK
プリウス:紫
プリウスPHV:赤
(CAN High)
プリウス:白
プリウスPHV:緑
(CAN Low)
カメラ
コード
カメラ中継ケーブル
(ナビゲーション本体側)
リアカメラ接続端子
(REAR CAMERA)
ナビゲーション
接続コード
OK
プリウス :車両22Pコネクター
プリウスPHV :車両2Pコネクター

<RCAカメラ入力機能付ナビゲーションの場合>



RCAカメラ入力機能付
ナビゲーション(別売)
カメラ
入力端子
OK
電源ユニット
POWER CAN
OK
V.OUT
OK
REAR CAMERA
OK
RCAケーブル(別売)
電源接続コード
ACC電源コード
赤
OK
車両のACC
電源コードへ
ヒューズ
(7.0A)
アースコード
OK
車両の金属部分へ
緑/黒
OK
緑
CAN接続コード
プリウス:紫
プリウスPHV:赤
(CAN High)
プリウス:白
プリウスPHV:緑
(CAN Low)
カメラ中継ケーブル
(ナビゲーション本体側)
プリウス :車両22Pコネクター
プリウスPHV :車両2Pコネクター

7. ナビゲーション側のカメラ設定を行う

本製品では、カメラ側でカメラガイド線表示を行う仕様となっておりますので、ナビゲーション側にカメラガイド線表示機能がある場合、ガイド線が重複して表示されます。
ナビゲーション側のカメラガイド線は表示しないように設定してご使用ください。

< EX900 の場合>

1. MENU (メニュー)スイッチ ▶ **設定** ▶ **車種専用チューニング** ▶ **車種選択** ▶ **リストから選択**
2. メーカーを選択 ▶ **決定** ▶ 車種を選択 ▶ **決定**
3. 接続機器の設定 ▶ **決定**
   - ・リアカメラ接続 ：SGS-C920Dを選択
   - ・サイドカメラ接続 ： **カメラなし**
   - ・サブウーファー ： **あり** または **なし**
   - ・ステアリングリモコン ： **設定する**
4. 内容を確認 ▶ **決定** ▶ メッセージを確認 ▶ **閉じる**

<その他ナビゲーションとの接続時>

ナビゲーション側の取扱説明書を参照してください。

その他

故障かな？と思ったら

操作ミスや勘違いで故障と間違えていませんか。 → 接続・配線は正しく行われていますか。 → 下の表をもう一度ご確認ください。 → それでも直らないときは、お買い上げ店、またはお近くのお問い合わせ窓口にご相談ください。

カメラの映像が出ないなど正常に動作しなくなった場合は、操作にもとづいてもう一度操作しなおしてください。それでも正常に動作しないときは、下表を参照して処理を行ってください。

故障かな？（症状）		お答えします。（原因）
カメラの映像が出ない。（カメラ以外の映像は正常）		
イグニッションキーが ON 以外の位置になっている。	⇨	イグニッションキーを ON の位置にしてください。
正しく接続されていない。	⇨	本取扱説明書を参照して正しく接続されているか確認する。
本機が接続されている製品のリバース線が接続されていない。	⇨	本機が接続されている製品の取扱説明書を参照してリバース線を接続してください。
カメラの映像が正常でない。（カメラ以外の映像は正常）		
ディスプレイの画面がちらつく。	⇨	蛍光灯などで照らされた場所を映した場合、ディスプレイの画面がちらつくことがありますが故障ではありません。
次のようなとき画面が見えにくくなりますが、カメラの特性で故障ではありません。	⇨	暗いところを映したとき 部分的に明るい光を映したとき カメラ本体部付近の温度が高温のとき
画面が見えにくい。	⇨	暗いところを映したとき、部分的に明るい光を映したとき、カメラ本体部分の温度が高温のとき、画面が見えにくくなりますがカメラの特性で故障ではありません。
カメラの映像がゆれる。	⇨	取り付け台がはがれていないか、角度調整ネジが緩んでいる。
カメラの映像が不鮮明。	⇨	カメラのレンズが汚れている場合は柔らかい布に水を含ませて軽くレンズを拭いてください。
他		
ラジオにノイズが入る。	⇨	シフトレバーがリバース時にラジオにノイズが入るときは、カメラのケーブル、ビデオ接続コードを車両のワイヤーハーネス・ラジオのアンテナ・アンテナ線より離してください。
ステアリングがまっすぐな状態でガイドラインが曲がって表示される	⇨	ステアリングの 0 時の位置に合わせて車両のバッテリーのマイナス端子を一度取り外してから再接続してください。